

9部

通信制大学院コーナー

【本コーナー以外のご参照ページ】

＊年末年始の事務室休業について p. 38～39参照

＊仙台駅東口キャンパスのご案内 p. 45～46参照

1 今年度修了希望の方へ

●社会福祉学専攻の方

11月24日までに第2回中間報告会のレジュメを提出された方へ、11月下旬以降に修士論文製本セットを送付します。ご確認ください。

●福祉心理学専攻の方

10月24日までに修士論文提出願を提出された方へ、11月中旬頃に修士論文提出許可について文書でお知らせします。許可された方へは、一緒に修士論文製本セットを同封します。ご確認ください。

●両専共通

1) 修士論文 提出締切日

2026年1月19日（16時必着）※遅延不可

遅延した場合は一切受け付けいたしませんので、予めご了承ください。

2) 修士論文 執筆・提出要領、要旨集、審査について

『通信制大学院ガイドブック』2023・2024版 p. 79～88、2022版 p. 74～83参照。

※原則として、指導教員の指示に従ってください。

3) 修士論文 提出方法

通信制大学院事務局へ郵送（書留）／宅配便で送付。または、窓口まで持参。

4) 修士論文 提出物

※詳細は『通信制大学院ガイドブック』2023・2024版 p. 85、2022版 p. 80参照。

	提出物	注意事項
①	修士論文 ^{※1} (2部)	大学から送付される修士論文製本セットで製本。
②	審査票 ^{※2} (2枚)	1) 提出時には、主査欄に指導教員の署名／捺印が必要。面接指導の際などに各自で教員へ依頼。 2) 郵送で審査票の署名捺印を依頼する場合は、教員への依頼文書を添付し返信用封筒を同封の上、事務局あてに送付。 *修士論文提出（発送時）に自身の手元に届くよう、余裕をもって依頼してください。 3) 副査欄は空欄で提出。 *副査については、口述試問日程の通知とともにお知らせします。 4) 審査票に記入する論文題名（主題・副題）は、修士論文に記載する論文題名（主題・副題）と同様。 5) 学籍番号は学生証で確認し正確に記入。 6) 修士論文とともに、折らずに提出。
③	(福祉心理学専攻のみ) 面接指導票	1) 提出時には、指導教員の署名捺印が必要。面接指導の際などに各自で教員へ依頼。 2) 郵送で審査票の署名捺印を依頼する場合は、教員への依頼文書を添付し返信用封筒を同封の上、事務局あてに送付。 *修士論文提出（発送時）に自身の手元に届くよう、余裕をもって依頼してください。

④	(福祉心理学 専攻のみ) 通信指導票	院生各自で記録。
---	--------------------------	----------

- ※1 修士論文本文の印刷は片面印刷が望ましい。その他書式等については『通信制大学院ガイドブック』を必ず確認のこと。
- ※2 訂正の必要が生じた際は二重線で打消し訂正印のうえ、余白に正しい内容を記入。著しい修正が必要な場合は事務室へご相談のこと。

5) 修士論文 口述試問

- (1) 修士論文の最終試験は、本学で行われる口述試問です。
- (2) 日時は、『2025年度 学年暦』でお知らせのとおり2026年2月14日、2月15日のいずれかに行います。
- (3) 日時等は、修士論文提出締切日以降に、個々に通知します。
※日程の変更はできませんので両日どちらでも出席できるようご準備をお願いします。
- (4) 修士論文の合否は、口述試問後審査をして決定します。
- (5) 令和8年3月13日修了者の発表は、令和8年3月3日発送予定です。
※電話などでの問い合わせは一切お受けいたしません。
- (6) 修了を通知する際、令和8年3月13日(金)に行います学位記・卒業証書授与式のご案内をします。
※修了日が3月31日になる方は、卒業式への出席はできません。

6) 修士論文 要旨集

修了した方の修士論文について、「修士論文要旨」を『通信制大学院修士論文 要旨集』としてWeb上で公開いたします。要領や提出時期について『通信制大学院ガイドブック』2023・2024版p. 87、2022版p. 82をお読みください。

●その他

- (1) 課程を修了するためには修了要件を満たすことが必要です。専攻の要件をもう一度ご確認ください。『通信制大学院ガイドブック』2023・2024版 p. 24～26、2022版 p. 22～24参照。
- (2) 修了予定者の課題レポートや試験レポートの提出締切日は、『通信制大学院 2025年度学年暦』に記載のとおりです。
課題レポート最終提出締切日：2025年11月27日
在宅レポート試験の最終締切日：2026年1月18日
- (3) 授業科目について修了要件を満たさない場合は、今年度修了できません。

2 来年度(2026年度)修了希望の方へ

●社会福祉学専攻の方

来年度「社会福祉学研究演習Ⅱ」を履修するためには、今年度、「修士論文研究計画法概論」「社会福祉学研究演習Ⅰ」の単位修得が必要です。また、来年度修士論文に集中したい方は、今年度ひとつでも多くの科目を単位修得しておくといえます。

また、認定社会福祉士研修認証科目として科目を修得されたい場合は、スクーリングと同一年度の単位修得が必要です。十分にご注意ください。

・レポート提出（教員から個別の指示が無い科目）

下記についてご一読いただきご確認ください。

- (1) 年度内の課題レポート提出期限：2026年1月7日
- (2) 課題レポートは、返却まで1ヶ月程度お時間を要します。1／7までに提出し評価が再提出となった科目は、今年度は単位を修得が確定

しない可能性があります。余裕を持って取り組みたい場合は、今年[・]の[・]
最終レポート受付12/12必着で提出されるとよいです。

※スクーリングの最終日が1/7以降の科目や教員から個別の指示がある科目は、担当教員の指示に沿って提出してください。

●福祉心理学専攻の方

来年度修士論文を作成するためには、今年度、修士論文作成許可条件を満たす必要があります。

1) 指導教員のお知らせ

- (1) 今年度「学位請求論文研究計画書」を提出した方に修士論文の指導教員を書面でお知らせしました(10/11発送)。未着の場合は、事務室まで急ぎお知らせください。
- (2) 合わせてお知らせしました留意事項についてもご一読ください。疑問点は事務室に問い合わせ、早めに解消してください。
- (3) 基本的な論文の書き方や方法論について理解が十分でない方は指導を受ける前にしっかりと身につけてください(『通信制大学院ガイドブック2025』p. 68～70参照)

2) 修士論文作成許可条件

来年度修士論文を作成するためには、今年度中に既定の単位数を修得。

※詳細は『通信制大学院ガイドブック2025』p. 73～74「修士論文の作成許可条件」をご確認ください。

※ポータルサイトの履修状況票で、ご自身の履修を確認し計画的にレポート等を提出してください。

3) レポート提出

下記についてご一読いただきもう一度ご確認ください。

- (1) 年度内の課題レポート提出期限：2026年1月7日
- (2) 第4回在宅レポート試験の提出期限：2026年2月19日
- (3) 課題レポート1／7、第4回在宅レポート試験2／19までに提出し
評価が再提出となった科目は、今年度は単位を修得できません。
- (4) 課題レポートは、返却まで1ヶ月程度お時間を要しますので、履修
方法R科目については締切日（1／7）に今年度単位修得を希望する
課題レポートを提出しても、試験レポートの作成時間に余裕がありま
せん。余裕を持って試験レポートに取り組みたい場合は、**今年度の最終
レポート受付12／12必着**で提出してください。
- (5) 指導教員が決定したとしても、今年度中に一定の単位を修得しなけ
れば、来年度の修士論文作成許可が得られません。

3 各種お知らせ

●履修方法R：在宅レポート試験（単位修得試験）

- (1) 第3回在宅レポート試験結果：12／13公開予定。
- (2) 今年度修了希望者は最終在宅レポート試験 提出期限：1月18日
※結果は2／18に公開予定。
- (3) 来年度修了予定者は第4回在宅レポート試験 提出期限：2月19日
※結果は3／19に公開予定。

※今年度修了希望の方と来年度修了予定の方は、最終の締切日が異なります。ご注意ください。

●履修方法SR：スクーリングの事後課題

- (1) 履修方法SR科目（演習や研究法）は、スクーリング全日程受講後に事後課題レポートを提出し合格しなければなりません（『通信制大学院ガイドブック』2023・2024・2025年版p. 30～31、2022年版p. 28～29参照）。
- (2) 『科目別ガイドブック2025』の各科目の事後課題についてレポートを作成し、受講年度に提出してください。
- (3) 今年度の課題レポートの提出締切日：2026年1月7日（必着）。